

2026 年度【中国語】入試問題（解答）

1 日本語の意味になるように、〔 〕内に入る中国語（簡体字）を書きなさい。（20 点）

- (6) 私は昨日 3 時間書道史を勉強しました。 ⇨ 我昨天三个（小时）学了书法史。
(7) 父は私に運転させてくれません。 ⇨ 父亲不（让）我开车。
(8) 彼女は字を書くのがとても上手です。 ⇨ 她写字写（得）非常好。
(9) あなたは私より五歳年上です。 ⇨ 您比我（大）五岁。
(10) 今日私は自転車で学校に行くつもりです。 ⇨ 今天我（打算）骑自行车去学校。

2 下線部(1)(2)(3)を日本語訳しなさい。（(1)10 点(2)15 点(3)15 点）

2025 年 4 月 13 日、大阪关西博览会正式开幕。中国馆以“共同构建人与自然生命共同体”为主题举行开馆仪式(1)，成为展会上最引人注目的外国自建馆之一。中国馆坐落于世博园区的中心地带，占地面积约 3500 平方米，是世博会最大的外国自建馆之一。其建筑外形如绵延展开的中华书简，刻着 119 句汉字诗词名篇，涵盖《诗经》《楚辞》等经典著作，能感受到强烈的中国元素和浓郁的文化气息。参观文物复制品时，观众可以通过触摸展幕，了解文物的内容，并可以 360 度旋转，放大文物的影像，近距离观察(2)。一位日本游客感叹：“可以和文物互动，太神奇了。”（中略）最吸引人的是二层展出的月壤样品，分别来自月球正面和背面。这是世界首次并列展示月球不同区域的土壤，许多游客提前做功课，专程前来观赏。

（中略）中国馆不仅是展示中国文化、科技与生态的窗口，要是中国与世界对话、共建未来的生动体现(3)。——《中国馆展现绿色发展的未来社会》（朝日出版社『時事中国語の教科書』）

- (4) 中国館の開館式は「人と自然の共同体を共に築く」というテーマで行われました。
(5) 文物のレプリカを訪れる際、観客は展示画面に触れることで文化遺産の内容を理解し、360 度回転して文化遺産の画像にズームインし、間近で観察することができます。
(6) 中国館は中国文化、科学技術、生態系を紹介する窓であるだけでなく、中国と世界との対話と共に未来を築く生き生きとした具現化でもあります。

3 次の一文を日本語訳しなさい。（20 点）

（欧阳询）尝行，见索靖所书碑，观之，去数里复返。及疲乃布坐，至宿其旁，三日乃得法。其精如此。——《新唐书》卷一九八欧阳询传/朱长文《续书断》

【解答】（欧陽詢は）かつて索靖の書いた碑を見に出かけ、見終わって立ち去ること数里、またもとの所に戻り、疲れると座布団を敷いて座りこみ、そのかたわらに野宿すること三日、ついに書法を会得したという。書への打ちこみようはこれほどであった。

4 次の一文を、*注釈を参照して日本語訳しなさい。（30 点）

朱履贞《书学捷要》，对于过庭，亦极其倾倒。《捷要》存录《书谱》，分析提示。多所阐发，并附跋云：“读孙虔礼《书谱》，委曲详尽，切实痛快，为古今论书第一要义。惜其所撰执使转用之法，泯灭无传。”*（朱建新《孙过庭书谱笺证》中《孙过庭书谱评考》）

*注釈：孙过庭（名虔礼）的《书谱》论述详尽、透彻，见解精辟、痛快淋漓，是自古以来关于书法理论最重要的著作。可是的事，孙过庭自己撰写的关于“执”（执笔法）、“使”（笔锋把上下左右动作的运笔法）、“转”（转锋的运笔法）、“用”（以用笔的结构法）等核心技法的著作或篇章已经失传了。

【解答】朱履貞の『書学捷要』は、孫過庭にもかなり感服している。『捷要』は『書譜』を収録してその分析結果を示している。詳しく解き明かす分析が多く、併せて跋文を付して、「孫虔礼の『書譜』を読むと、終始詳細で明快に分析し、見解は精緻で、適切で心地良く、歴史上、重要な意義をもつ最初の論書である。残念なことに、「執（執筆法）」「使（筆鋒を上下左右に動かす運筆法）」「転（筆鋒を回転させる運筆法）」「用（用筆法による結構法）」などの核心となる技法についての著作または篇章が、すでに失われ伝わらないことである」といっている。